



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 株式会社 エヌアイディ 上場取引所 東
コード番号 2349 URL <https://www.nid.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）小森 俊太郎
問合せ先責任者 （役職名）取締役コーポレートデザイン 本部長 （氏名）小菅 宏 TEL 03 (6221) 6811
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（動画配信）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	12,774	6.5	1,446	△5.0	1,565	△8.7	1,081	△4.3
2025年3月期中間期	11,996	13.7	1,521	24.2	1,715	23.4	1,130	22.0

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,395百万円（53.8%） 2025年3月期中間期 907百万円（△17.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	99.03	—
2025年3月期中間期	103.44	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	29,134	22,619	77.6	2,070.29
2025年3月期	28,233	21,529	76.3	1,970.56

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 22,619百万円 2025年3月期 21,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	28.00	28.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	29.00	29.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	0.1	3,100	0.7	3,340	△1.9	2,270	△4.1	207.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7 「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	13,109,490株	2025年3月期	13,109,490株
2026年3月期中間期	2,183,932株	2025年3月期	2,183,932株
2026年3月期中間期	10,925,558株	2025年3月期中間期	10,925,584株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調となりました。一方、米国の通商政策の影響や物価上昇の継続による景気下振れリスクの高まり、金融資本市場変動の影響等により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス業界では、業務プロセスのデジタル化、ビジネスプロセスそのものを変革するDX化等の需要が底堅く、IT投資は堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社グループでは、顧客の多様なニーズに対応するべく、開発手法の調査・研究、技術者教育や新卒・キャリア採用の強化等に取り組んでまいりました。

このような取組みの結果、当中間連結会計期間の経営成績については、売上高は12,774百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は1,446百万円（同5.0%減）、経常利益は1,565百万円（同8.7%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,081百万円（同4.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①システム開発事業

情報・通信、公共・社会インフラ、FA・装置制御等の分野の売上が増加した結果、売上高は8,842百万円（前年同期比6.1%増）となりました。一方で、営業利益は1,055百万円（同7.1%減）となりました。

②システムマネジメント事業

運輸・通信、金融・保険、官公庁・団体等の分野の売上・利益が増加した結果、売上高は3,015百万円（同7.0%増）、営業利益は314百万円（同10.3%増）となりました。

③その他

その他には、データソリューション事業、プロダクト事業、人材派遣事業を分類しております。それぞれの事業で売上が増加した結果、売上高は917百万円（同8.3%増）となりました。一方で、営業利益は73百万円（同24.2%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金並びに仕掛品の増加、売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ507百万円増加し21,276百万円となりました。固定資産は有形固定資産及び投資有価証券の増加、繰延税金資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ394百万円増加し7,858百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ901百万円増加し、29,134百万円となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は、買掛金及び賞与引当金の増加、未払金及び未払消費税等、受注損失引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ177百万円減少し3,315百万円となりました。固定負債は退職給付に係る負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ10百万円減少し3,200百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ188百万円減少し、6,515百万円となりました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加、配当金の支払による減少等により、前連結会計年度末に比べ1,089百万円増加し22,619百万円となりました。

この結果、自己資本比率は77.6%（前連結会計年度末は76.3%）となりました。

<キャッシュ・フローの状況>

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ643百万円増加し、16,133百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,108百万円（前年同期比127百万円の収入減）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益1,565百万円、売上債権の減少額184百万円等で資金が増加したことに対し、法人税等の支払額532百万円等で資金が減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は157百万円（前年同期比142百万円の支出増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出128百万円等で資金を支出したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は307百万円（前年同期比10百万円の支出増）となりました。これは主に、配当金の支払額305百万円等で資金を支出したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,201,663	16,845,251
受取手形	102,318	132,421
売掛金	4,057,073	3,842,849
仕掛品	197,148	251,214
その他	210,836	204,535
流動資産合計	20,769,041	21,276,273
固定資産		
有形固定資産	420,536	513,812
無形固定資産		
のれん	133,815	109,485
その他	75,321	77,080
無形固定資産合計	209,136	186,565
投資その他の資産		
投資有価証券	5,114,030	5,579,425
繰延税金資産	1,094,220	943,094
差入保証金	464,755	472,639
その他	161,362	162,769
投資その他の資産合計	6,834,369	7,157,928
固定資産合計	7,464,042	7,858,306
資産合計	28,233,084	29,134,580
負債の部		
流動負債		
買掛金	747,614	801,653
未払金	397,592	279,956
未払法人税等	571,227	515,811
未払消費税等	330,473	240,484
前受金	55	55
賞与引当金	1,003,008	1,070,637
受注損失引当金	98,523	—
その他	344,418	406,738
流動負債合計	3,492,913	3,315,337
固定負債		
退職給付に係る負債	2,551,734	2,516,644
役員退職慰労引当金	601,787	619,337
資産除去債務	55,217	63,605
その他	1,924	542
固定負債合計	3,210,663	3,200,129
負債合計	6,703,576	6,515,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	21,651,768	22,427,850
自己株式	△1,875,795	△1,875,795
株主資本合計	20,917,999	21,694,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	603,960	914,495
退職給付に係る調整累計額	7,546	10,535
その他の包括利益累計額合計	611,507	925,030
純資産合計	21,529,507	22,619,112
負債純資産合計	28,233,084	29,134,580

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	11,996,978	12,774,614
売上原価	9,222,014	9,877,506
売上総利益	2,774,964	2,897,108
販売費及び一般管理費	1,252,989	1,450,537
営業利益	1,521,974	1,446,570
営業外収益		
受取利息	1,493	2,276
受取配当金	197,793	104,083
助成金収入	20,466	8,613
その他	8,402	11,443
営業外収益合計	228,155	126,417
営業外費用		
支払利息	549	541
投資事業組合運用損	2,387	—
投資事業組合管理料	26,674	4,060
租税公課	1,298	1,332
その他	3,826	1,363
営業外費用合計	34,737	7,298
経常利益	1,715,393	1,565,689
特別利益		
固定資産売却益	—	13
特別利益合計	—	13
特別損失		
固定資産除却損	—	425
特別損失合計	—	425
税金等調整前中間純利益	1,715,393	1,565,278
法人税等	585,247	483,280
中間純利益	1,130,145	1,081,998
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	1,130,145	1,081,998
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△220,303	310,534
退職給付に係る調整額	△2,187	2,988
その他の包括利益合計	△222,490	313,522
中間包括利益	907,654	1,395,520
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	907,654	1,395,520
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,715,393	1,565,278
減価償却費	53,745	55,337
のれん償却額	24,330	24,330
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19,089	△30,698
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,500	17,550
賞与引当金の増減額 (△は減少)	67,509	67,629
受取利息及び受取配当金	△199,286	△106,360
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△98,523
支払利息	549	541
固定資産除却損	—	425
売上債権の増減額 (△は増加)	214,272	184,120
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△127,772	△53,905
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△38,789	2,818
仕入債務の増減額 (△は減少)	60,385	54,039
未払金の増減額 (△は減少)	△198,245	△124,040
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△5,753	△89,988
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	6,104	67,678
その他	3,220	△4,505
小計	1,604,252	1,531,725
利息及び配当金の受取額	207,331	109,742
利息の支払額	△549	△541
法人税等の支払額	△574,785	△532,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,236,248	1,108,516
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△3
投資有価証券の取得による支出	△18,828	△46,221
投資有価証券の売却及び償還による収入	102,700	40,117
有形固定資産の取得による支出	△18,599	△128,232
無形固定資産の取得による支出	△7,396	△13,108
差入保証金の差入による支出	△70,216	△8,944
差入保証金の回収による収入	—	1,060
その他	△1,837	△1,823
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,177	△157,157
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	360,000	360,000
短期借入金の返済による支出	△360,000	△360,000
自己株式の取得による支出	△178	—
配当金の支払額	△295,168	△305,974
その他	△1,974	△1,741
財務活動によるキャッシュ・フロー	△297,321	△307,716
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	924,749	643,642
現金及び現金同等物の期首残高	13,530,111	15,489,827
現金及び現金同等物の中間期末残高	14,454,860	16,133,469

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	8,332,621	2,817,714	846,641	11,996,978
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,162,885	123,798	352,234	1,638,918
計	9,495,507	2,941,513	1,198,876	13,635,896
セグメント利益	1,135,625	285,154	96,964	1,517,744

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,517,744
セグメント間取引消去	2,964
全社費用（注）	—
その他	1,266
中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,521,974

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発 事業	システムマネ ジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	8,842,280	3,015,146	917,188	12,774,614
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,180,547	103,701	335,116	1,619,365
計	10,022,827	3,118,847	1,252,304	14,393,980
セグメント利益	1,055,521	314,450	73,453	1,443,425

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,443,425
セグメント間取引消去	3,000
全社費用(注)	—
その他	145
中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,446,570

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。